

# 北条地区の竜巻被害に、広がる支援の輪

北条地区復興にむけて、「北条竜巻義援金」募集中です。振込先はゆうちょ銀行 加入者名「北条街づくり振興会」 口座記号番号00140・9・743416 通信欄に「北条竜巻義援金」とご記入ください。田井の各地区からも義援金が送られました。

◇つくば市の竜巻襲来の際のクラール・ラジュツシユさんの活躍は凄かった。

5月6日(日)、クラールさんは北条地区にある自社(ヤングガンズ)で北条地区に向かった竜巻を目撃。「これは大変だ!被害が出てい

るのではないか」と感じ、すぐに被災地に行く。そこには、瓦礫を埋もれ負傷した人がいた。瓦礫を取り除き、血まみれの人をいち早く救出した。

その後も、「この人たちの食事はどうなるのだろう」と感じ、カレーを500食用意する。そのあとも1週間、北条の人たちのために、食料援助を続けたという。本当に救世主のような活躍だ。

クラールさんは、田井小学校・父母と先生の会の会長である。出身はインドだ。15年前から中古車販売業をはじめ、この地に住み着いた。蚕影神社にまつわる伝説も、インドからお姫様が到着した話なのである。田井地区とインドは強く繋がっている。

※すそみろくは、平成24年度食と地域の交流促進対策交付金による助成をいただいています。



多くのみなさんの協力で出来上がった焼きそば

◇「つくば道花の会」を中心にして、神郡・白井地区の方々、すそみろく編集部、つくばフォレストクラブ、水戸農業高校の生徒さんたちが力を合わせ、焼きそばの炊き出しを行いました。5月9日(水)、11日(金)、13日(日)の4日間、普門寺の駐車場をお借りして、昼食と夕食合計約1000食の焼きそばを調理。北条で炊きだしを行っているつくば青年会議所に届けました。ゆで卵、焼き芋、バナナも提供しました。この間、炊き出しに参加してくださった方の延べ人数は約100名になりました。お隣の北条の方々のために、わずかでも力になりたいとの思いがひろがりました。 小沢陽子(漆所地区)

## 色彩豊かに化粧した大師様

百八十余年前、地区の荒廃を憂えた立野地区の皆川重兵衛氏が四国八十八箇所を巡礼し、三十六番札所である青龍寺(高知県土佐市)より大師像を勧請。そして集落や近隣の有志から浄財を募り182体もの石造大師を建立。それが今の立野の大師様だ。

この大師様に、古くから36本の環袈裟が架けられていたが、破損著しいので、皆川きみ子さんを中心に10名が、色とりどりの頭巾と袈裟を縫い、恒例の供養日(毎月21日)に取り替えました。

森田源美(六所地区)



きれいに化粧直された大師様

## 今年も魅力的なプログラムがスタートしています!

趣味で仕事で、年間のほとんどを筑波山麓で過ごす編集委員Aがオススメするグリーン・ツーリズムのイベントはこれ!

### ①蚕の配布と蚕についてのおはなし会

蚕を祀る「蚕影神社」があるこの地域は、かつて養蚕の里でした。蚕はお蚕(こ)さまとよばれ大切に扱われてきました。地域の方に、山の変化を聞くと「昔は山の中腹まで一面桑畑だった」といいます。蚕のごはんは桑の葉だけです。たくさんの桑の葉を必要とするので、一面に美しい桑畑が広がっていました。桑の収穫などを子供たちも手伝ったそうです。

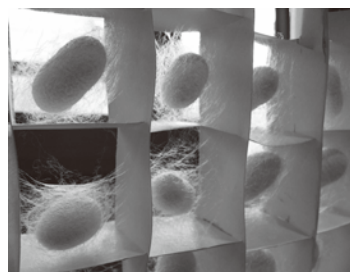
今回のイベントでは農業生物資源



桑の葉をモリモリ食べるカイコ

### 研究所の研究者や実際に養蚕業を営んでいた農家さんのお話を伺うことができます。同時に蚕の里

親も募集しますので、ぜひご参加ください!



こんなきれいな繭をつくります

### ②畑でもぎって買い物

野菜といえは店頭と並んでいるものを買うのですが、実っている野菜を畑から直接収穫するお買い物はいかがでしょう?様々な野菜が日本だけでなく世界から届き、スーパー



立派なカボチャがなってます

## 編集を終えて.....

この度の竜巻によって被害を受けた皆様は心よりお見舞い申し上げます。震災に続く竜巻被害と、筑波山麓ではいろいろな出来事がありました。でも、そのたびに感じたのは、筑波山麓の人々の力強さと地域のつながりでした。困難をはねのけて前に進むと、そこにはより良いもの、深いもの、あたたかいものが見えてくるように思います。筑波山麓の未来への一ページを一緒に作りませんか。ご参加ご協力をお待ちしています。

すそみろくサポーター 敬称略

つくば市筑波	筑波山神社
農業生産法人 筑波農場	小久保貴史
つくば市小田	武平ファーム
つくば市小沢	杉田慶也
土浦市 専修大学	出口正義
栗原製麺工場	栗原裕一

※協賛会員「すそみろくサポーター」募集中! 103000円

デザイン・小沢陽子(漆所地区)



私たちが応援しています!



昨年好評だった藍の生葉染め、今年もやりませ

の店頭で並んでいます。でも畑で実っている野菜は最高! 旬の野菜の収穫体験、お子様づれのご家族や農業についてご関心のある方にはオススメです。

今回、収穫する畑は、筑波山麓の館地区。筑波山麓ではお米の他に、野菜から果樹までいろいろな農作物が栽培されています。イベントが開催される時期はトマトやカボチャなどの野菜が旬となります。

筑波山を真正面に望みながら、自分の手で選び収穫した野菜は格別です。地元こだわりの農家さんの指導のもと楽しく収穫しましょう。

### ③棚田の稲刈りと生き物観察会

田んぼは、水をふんだんに使うことから、もともとは水の湧き出る山すそにありました。棚田は、山がち

第24号

# すそみろく

筑波山の山麓一帯を「すそみ」と名づけました

第24号(平成24年8月6日)

発行・すそみろく編集委員会

TEL029-866-1122 (田井の里地域づくり愛好会・森田)  
TEL029-863-5151 (NPO 法人つくば環境フォーラム・田中)

